ほどがやの元気力を発信する情報紙

アワーズ Ours

No. 10
2012. 8. 1

発行：
ほどがや市民活動センター
（アワーズ）
Tel 045－334－6306
Fax 045－339－5120
E-mail ours@xe.catv-yokohama.ne.jp

市民活動で ～特技を生かす～

「自分にあった市民活動」を見つけるきっかけは、どんなところにあるのでしょうか？
日頃から興味があり、やってみてわくわくしたことがあったなら、もうちょっと続けてみたい気がします。
「自分がしたいこと、できること、興味あること」を考えると、やはり今まで培ってきた、特技や学びが一番身近で、市民活動にはいるきっかけとなるものではないでしょうか？
そんな、自分のもつ、特技、経験、知識、学びを地域で活かす、ほどがや市民活動センター（アワーズ）にご登録の「街の学習応援隊」をご紹介します。ボランティアで始まる市民活動を様々な形で実現している皆さんです。

浅田千恵子さん「ミニチュアフード」

樹脂粘土を使って、パン・野菜・果物・スィーツ等を作ります。生活に密着した作品に、心が和みます。
きっかけは、「これだ」と思い、お教室に通いだしたことです。スキルアップに夢中でしたが、作ることは良く観察すること。今までの生活で気づかなかったことが、鮮明になり、生活にとりいれることができたそうです。
色彩を考えたり、リアルと仮想を組み合わせたり、どんどん触発されていくようです。最近は、飾りから、マグネットやウエルカムボードにしたりと、実用的なアイデアも湧き出します。また、街の学習応援隊や、講師のボランティア活動を通して、情報を得たり、籠を作る人や、ラッピングをする人たちと知り合い、展示会でコラボレーションするそうです。
アワーズの展示のコーナーにも作品があります。
また、８月26日の応援隊ＰＲ講座にも講師として出ますので是非作ってみたい方はご参加下さい。

新井聖峯さん「和紙アート聖峯会」

自然流ちぎり絵40年の経験を活かし、日本の伝統文化の伝承につとめています。
きっかけは、心の底から温かくなるような知人のお母さんの素朴なちぎり絵との出会いだそうです。
新井さんがちぎり絵を和紙アートまで高めることになったのは、ちぎり絵を制作するにあたり素材の和紙と会話をするかのように心と向き合い、指先を使い、心と体の健康の調和が素晴らしい作品を生み出すにいたったこと。海外でも好評で、今までいくつもの日本の伝統文化を紹介する機会を得ています。
これからの目標は、たくさんの皆様に経験していただくことにより一層アートとして高めていくことだそうです。８月26日の体験講座にも出ます。

アワーズでは、市民活動やボランティアについてのご相談をお受けしています。

ほどがや市民活動センター アワーズの 街の学習応援隊のしくみ

区内に在住するサークル・団体・施設・学校
各種イベント・講座・学習活動
などに利用

依頼者 ⑤ 詳細内容 連絡・打合せ → **応援隊**

活動

① 相談 → **アワーズ** → ② 相談内容の伝達 → **応援隊**

③ 返事 → **アワーズ** → ④ 返事 → **依頼者**

① まずはお電話でご相談ください。登録者情報をお伝えします。

② アワーズが相談内容を応援隊に伝え、対応の可否を問い合わせます。

③ 応援隊はアワーズへ返事をします。

④ 応援隊からの返事の内容を依頼者へ伝えます。

⑤ 依頼者は応援隊と直接詳細な打合せをしてください。

⑥ 事業終了後、所定の「活動報告書」に記入し、アワーズ宛ご提出下さい。(Fax や E-mail も可能です)

・特技や経験をいかして、演技・指導・支援（手助け）などのボランティア活動をしたい人　地域の人材です。
・分野は市民活動の数だけあり、特に範囲はありませんが、音楽、美術、生活、趣味・実用、スポーツ、語学、文化、歴史、環境・福祉と多岐に渡っています。

1 応援隊の事業目的を理解し、様々な知識・経験・技能・技術を地域の中でボランティアとして活かす意欲を持っていること。

2 ある程度時間の融通がきき、依頼に応じられること。

3 ほどがや市民活動センター（アワーズ）が主催する「ほどがや・街の学習応援隊」の PR 講座などの各行事に参加できること。

4 営利・宗教・政治活動を目的としていないこと。

連載 第１回　街の学習応援隊　活動訪問記

小泉　理沙・靖香さん

白根地区センターからの応援隊依頼でロビーコンサートに出演した小泉　理沙・靖香さんのフルートのデュエット演奏を聴き、インタビューさせて頂きました。
（平成 24 年６月 10 日）

曲目はクラシック３曲の間に親しみやすい曲（唱歌やテレビなどのテーマ曲）で、120 人も集まった参加者は大満足！アンコール演奏はタイタニックのテーマ曲。

この日は靖香さんのお友達がピアノ演奏で友情出演され、さらに素晴らしいコンサートとなりました。

◆応援隊に入った動機は？　「地域の方々が近場で生の音楽に触れ、音楽に親しんでいただくお手伝いをしたい」

◆今後の抱負について　「応援隊依頼による演奏は大ホールでは味わえない聴衆の感情や表情が伝わってくるので、身近な距離で心に届く演奏を続けたい」

＜アワーズ＞はみんなのもの　みなさんの学びや活動を応援します

ほどがや市民活動センター アワーズ主催の講座

応援隊PR講座
お楽しみデーin サマー

■日時：8/26（日）
10：00～16：00
■場所：ほどがや市民活動センター（アワーズ）
■午前　演技披露
☆マジックパフォーマンス
☆大正琴演奏
☆複音ハーモニカ演奏
☆歌って踊ってリフレッシュ
■午後
1）　体験講座
☆ミニチュア・フードづくり
☆牛乳パック利用の手すきはがき
☆クセ字を直しませんか？
☆親子ちぎり絵体験
2）　指導講座
☆あなたの歌が変わる発声法と呼吸法
☆話し方、聞き方（江戸しぐさ流）
☆マナーで魅力的な人に
■　対象者：原則どなたでも
■　参加費、申込み方法など
詳細はチラシをご覧ください。
■申込：TEL　045-334-6306
FAX　045-339-5120
E-mail：ours@xe.catv-yokohama.ne.jp
■問合せ：ほどがや市民活動センター（アワーズ）
☎045-334-6306

登録団体の活動・イベント

★ほどがやパソボラ

シニア（55歳以上）、身体に障がいのある方、団体活動に携わっている方を対象に文字入力から始め、メールやインターネットで世界を広げるお手伝いをします。

受講生募集
初めてのパソコン

Windows7 オフィス2010で実施
1回3時間で6回講座。
(別途補習講座有)
■日時：9月コース
4,7,14,18,21,25
10月コース　2,5,12,16,19,23
各回　9：30～12：30
■会場：保土ケ谷区福祉保健活動拠点　団体交流室
■募集：各コース9～12名
(応募多数抽選)
■費用：3,000円　(テキスト代含)
■締切：8／15(水)　必着
■申込：往復ハガキで。氏名、性別、障がいのある方は内容、住所、電話、所属団体名、希望するコース名、紹介者（パソボラ会員からの紹介の場合）自分用の持っているPCの種類とOSの種類を記入。
〒240-0001 保土ケ谷区川辺町5－11 かるがも3F
保土ケ谷区福祉保健活動拠点内
メールボックスNO.19
ほどがやパソボラ　青山宛
■問合せ：青山　090-4412-4078
■主催：ほどがやパソボラ
～・～・～・～・～・～・～・～

★よこはま回想法倶楽部

過去の想い出を語る「回想法」で地域を活性化。生きる力をひきだす。

回想法を学ぶ
6回講座

想い出を語ることで、生き生きとした自分を取り戻す回想法が注目されています。その回想法を学びます。
■日時：9/12・26　10/10・24
11/14.28　18：30～20：30
■場所：ほどがや市民活動センター（アワーズ）
■対象者：まなびたい方どなたでも。
■定員：　30人
■受講料：3000円　全6回
■締切：9/3　(月)
■申込：ほどがや市民活動センター
レターケース　No.4
よこはま回想法倶楽部まで
URL:http://yokohama-kaisou.digi2.jp/
■問合せ：天川 045-333-0150

★NPO法人 A.S.C.C

児童、地域に対して、教育支援、明るいまちづくり、スポーツの振興を目的として、地域活性化をめざします。

Arai B Concert♪

新井中学校区の地域コンサート
新井中の吹奏楽部、昼休み合唱団、ゴスペルコーラス“ブリーズ”
（アワーズ　街の学習応援隊）
部活紹介と地域の作品展
■日時：9/23(日) 開場10:00
開演：10：30
■会場：新井中学校体育館
■入場無料、上履き持参
■問合せ：ABC♪運営委員会
山本 045-373-3002
～・～・～・～・～・～・～・～

★和紙アートちぎり絵 聖峯会

■日時：毎月第1.第3木曜日
■場所:笹山小学校
コミュニティハウス
■締切：開催2週間前
■定員：若干名募集
■参加費：　650円
■持ち物：赤いボールペン・手拭き
■申込：新井　045-331-7442
電話またはFAXで

その他のイベント

第7回　偕恵いわまワークス あきまつり

模擬店、バザー、福引、キッズコーナーなど多数。
■日時：11月3日(土)
10:00～15:00　(雨天決行)
■会場：偕恵いわまワークス、岩間市民プラザ(保土ケ谷区岩間町1-7-15)
■ボランティア募集
当日の販売補助。時間応相談。
昼食等有
■問合せ：　偕恵いわまワークス
あきまつり事務局　045-336-0928
URL:http://www.kanagawa-id.org/i-works/

シリーズ 地域の活動を紹介します 第10回

ほどがや人・まち文化振興会

橘樹神社前

朝市街道部会

歴史まちかど賑わい部会

多世代交流部会

今回は、この団体の部会が出展（店）する７月７日の京急×相鉄ぶらっとさんぽ「橘樹神社で朝市と歴史展」、７月 17 日の多世代交流「スペースほどほど」３拠点開催の１つ、帷子町の「RAKU」におじゃましました。

代表の羽根さんのお話をききました。

この活動は、魅力あるほどがやのまちづくりを目標に、市民活動・企業・個人・行政が協働してまちを活性化する為の企画調整を行います。

現在は、会員数は 25 名で、３つのプロジェクトが進行中です。

７月７日のイベントでは、ウォーキングのゴール地点、橘樹神社で「朝市街道」部会が野菜の販売、「歴史まちかど賑わい」部会が歴史のジオラマ・写真展示を行い、ほどがやの魅力をアピール。お客さんとの会話のやりとりから様々な新しいアイデアも生まれました。

７月 17 日のイベントでは、「多世代交流」部会が拠点の一つである「RAKU」で、子育てママだけに、保育付きのマッサージを味わってもらい、ほっとする時間をつくってもらう試みを行っていました。

それぞれ、時には一緒に活動を行い、定期的に情報発信をするので、シンボルマークの の字をみたら、皆さん積極的に自分の興味あるイベントに参加してください。

個人でも団体でも、企画を持ち込む・イベントに参加する・イベントにスタッフとして関わるなど、参加方法は多数あるようです。参加したいご希望がありましたら、ぜひご連絡を！

事務局（USC 内）☎045-335-7164　担当　兼弘

陣ケ下自然愛好会

毎月第２・４土曜日に行っている、植生調査におじゃましました。代表の角南 義治（すなみ よしはる）さんにお話しをききました、

この活動は、陣ヶ下の自然に親しみ、森の保全を目的とした植生の調査、周辺の植物観察、樹木や野草を育てるためのササ狩りをしています。憩いの場ですが、造園された公園とは一味違います。

具体的な植生調査の方法は、陣ヶ下渓谷公園をメッシュ状の区画にわけ、そこに生息する木や草の種類はもちろん、位置や大きさを調べて記録に残します。普段の調査は 4～7 人位で行うそうです。

森の植生台帳を作り、それを基本としてこれからどうなっていくのかを見守り、森自体が健全さを維持していくための手掛かりにします。

うかがった日は、紙上の境界線を実地で決める為に、GPS や杭、長尺メジャーを道具に、森に分け入り、測量する作業がありました。その中にも今が旬の草花を愛でたり、自然とのふれあいを大事にしていました。調査以外に森に入るのは、貴重な植物を踏んでしまうこともあるので、おすすめできません。

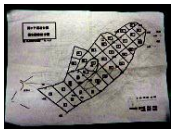
これからの活動は、植生調査をすすめていくとともに、貴重な植物も多いので、守っていきたいとのことでした。

元々あるものを大事に、むやみに別の植物を植えたり、貴重なものを刈り取っていかないようにしたいものです。

広大な敷地で、全て調査するには、年月もかかります。興味のある方は、ぜひご参加下さい。　　連絡先　相原　☎045-333-2571

愛好会の皆さん

植生調査の木・番号


メッシュ植生地図

オカトラノオ

ナガバジャノヒゲ

ヒメコウゾの実

皆さんの情報を掲載しませんか？

情報紙アワーズ Ours は、年に 4 回発行します。5月・8月・１２月・2月（予定）皆様の団体のイベント情報、会員募集を掲載することが出来ます。詳しくはアワーズまでお問い合わせください。

〒240-0006 横浜市保土ケ谷区星川 1-2-1　Tel 045-334-6306　Fax 045-339-5120

アワーズ配布先：保土ケ谷区内　各地区センター、コミュニティハウス、ケアプラザ、区内各公共施設、保土ケ谷区内相鉄駅の横浜市 PR ボックス